

TSCE3000(B)

整理番号 2077A1
発行日 2022年1月14日

1. 化学物質等および会社情報

製品名: TSCE3000(B)
会社名: 富田マテックス株式会社
住所: 〒980-0811 仙台市青葉区一番町 1-17-26
担当部門: シリコン事業部
電話番号: 022-212-1171
Fax 番号: 022-212-1012
緊急連絡先: 電話 022-212-1171
推奨用途: 液状シリコンゴム 一般工業用

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

GHS ラベル要素

絵表示:

注意喚起語: なし

危険有害性情報:

注意書き

安全対策: 該当しない

応急措置: 該当しない

保管: 該当しない

廃棄: 該当しない

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

重要な徴候: データなし

非常事態の概要: データなし

3. 組成・成分情報

化学特性: ビニル基含有ポリジメチルシロキサン、架橋剤および反応抑制剤
混合物

組成情報: 危険有害性成分は無い。

4. 応急措置

吸入した場合: 新鮮な空気のところで安静にし、症状により医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。洗った後に症状が出た場合は、すぐに医師の診察を受ける。

目に入った場合: 15分以上水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：飲み込んだ場合、吐かせない。水を 1 杯飲ませる。被害者の意識がない時は何も飲ませてはならない。
不快感が続く場合は医師の診察を受ける。

急性及び遅発性の最も重要な徴候/症状

症状：データなし

危険：大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。

5. 火災時の措置

消火剤：消火のため、噴霧水、耐アルコール泡、粉末消火剤、または二酸化炭素 (CO₂) を使用する。

不適切な消火剤：棒状水を使用しない；火炎を拡散し拡大する。

火災時の特有の危険有害性：水を噴霧して火に曝されている容器を冷却する。火災の場合、一酸化炭素や二酸化炭素が生成する。水との接触では可燃性のガスを生じる。

特有の消火方法：火元への燃焼源を断ち、上記の消火剤を使用して消火する。また延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺のタンク・建物等を冷却する。消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。

消火を行う者の保護：消防士は、防火衣、フェースシールド付きヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣を着用しなくてはならない。密閉された場所では、自給式呼吸器 (SCBA) も使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置：着火源を除去する。個人用保護具を使用する。換気のよい場所でのみ取り扱う。味を見たり飲み込んだりしてはならない。

環境に対する注意事項：下水溝、水路または地面に侵入しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：バーミキュライト、乾いた砂または土に吸収し、容器に収納する。残った汚染を取り去るには、床を徹底的に清掃すること。注意：汚染された床は滑ることがある。

二次災害の防止策：着火源を除去する。漏出した場合、床や表面が滑りやすいので注意する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策 (局所排気、全体換気等)：通常の使用状況で、適切に換気を行っている場合、特別に必要なものはない。清潔な水の入った洗眼用ボトル。

安全取扱注意事項：適切な保護具を着用する。着火源から離して保管する—禁煙。窒素・イオウ・リン・スズ・鉛等を含む有機化合物、ハンダフラックス、ポリ塩化ビニル、ポリウレタン等と接触すると品質上硬化不良を起す場合があるため注意する。

分解した場合、水素ガスが発生する。昇温したりアルカリと共存させないように注意する。

適切な衛生対策：清潔な水の入った洗眼用ボトル。この製品を使用するときは飲食および喫煙をしない。取り扱った後、手を洗うこと。皮膚および眼との接触を避けること。

保管

保管場所および容器の必要条件：密閉し、屋内冷暗所に保管する。

8. 暴露防止および保護措置

管理パラメータ

許容濃度：知見なし。

保護具 (PPE)

呼吸用保護具: 該当なし

眼の保護具: 側面シールド安全メガネ

手の保護具: データなし

皮膚及び身体の保護具: 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならず、さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。

9. 物理的および化学的性質

外観

性状: ペースト

色: 無色

臭い: データなし

安全性データ

pH: データなし

融点: 融点/範囲 データなし

沸点/沸点範囲: データなし

引火点: 200 °C

発火点: データなし

爆発範囲 下限: 分類対象外

爆発範囲 上限: 分類対象外

蒸気圧: データなし

密度: 1.01 g/cm³

溶解性: トルエンに可溶

水溶性: 不溶性

溶媒に対する溶解性: データなし

粘度: 11,000 mPa.s

水に対する混合性: 非相溶

10. 安定性および反応性

反応性: データなし

化学的安定性: 通常状態で安定。

危険有害反応可能性: データなし

避けるべき条件: 本製品が酸、塩基あるいは酸化剤と接触した場合、引火性ガスを発生する熱源から離して保管する。湿気に近づけないようにする。

混触危険物質: 分解した場合、水素ガスが発生する。接触を避けること: 酸化剤 酸とアルカリ アルコール 水、湿気。

危険有害な分解生成物: 可燃性水素ガス 二酸化炭素 ホルムアルデヒド。二酸化ケイ素 本製品は、酸素を含む大気中において、おおよそ 150°C (300°F) 以上でホルムアルデヒドを発生する可能性のあるメチルポリシロキサンを含有している。ホルムアルデヒドは皮膚および呼吸器への感作性があり、眼および喉の刺激、急性毒性および癌を発生させる可能性がある。

11. 有害性情報

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

経口 製品: データなし

経皮 製品: データなし

吸入 製品: データなし

反復投与毒性 製品: データなし

皮膚腐食性及び刺激性 製品: データなし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 製品: データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性 製品: データなし

発がん性 製品: データなし

日本産業衛生学会:発がん物質: 発癌性成分は確認されていない。

日本。ISHL 指定発がん物質: 発癌性成分は確認されていない。

ヒトに対する発がんリスク評価に関する IARC モノグラフ: 発癌性成分は確認されていない。

生殖細胞変異原性

試験管内の (in vitro) 製品: データなし

生体内の (in vivo) 製品: データなし

生殖毒性 製品: データなし

特定標的臓器毒性, 単回ばく露 製品: データなし

特定標的臓器毒性, 反復ばく露 製品: データなし

吸引性呼吸器有害性 製品: データなし

その他の影響: データなし

12.環境影響情報

生態毒性:

水生環境有害性(急性) 魚類 製品: データなし

水生無脊椎動物 製品: データなし

水生環境有害性(慢性) 魚類 製品: データなし

水生無脊椎動物 製品: データなし

水生植物毒性 製品: データなし

残留性・分解性

生物分解 製品: データなし

BOD/COD比 製品: データなし

生体蓄積性

生物濃縮係数 (BCF) 製品: データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log Kow) 製品: データなし

土壌中の移動性

土壌中の移動性: データなし

環境区分に対する公知または予想される分布

オゾン層への有害性: データなし

他の有害影響: データなし

13.廃棄上の注意

一般情報: なし

廃棄方法: この製品は廃棄物および公衆浄化法に基づき産業廃棄物(廃油)に分類される。この法律および現地の規則にしたがって廃棄すること。

汚染容器及び包装: 製品容器には、製品残渣が入っている可能性がある。空容器を再使用してはならない。

14. 輸送上の注意

国際規則

IMDG - 国際海上危険物規則 規制されていない

IATA 規制されていない

国による規制

国内規制: 国内法に従う。

詳しい情報 : 本製品は危険物輸送に関する国内法規制・国際法規制上の航空輸送は禁止されていないが、条件によっては水素ガスを発生する可能性がある。空便(IATA-C, IATA-P)以外の輸送形態で輸送することを強く勧告する。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法(化管法)、新規指定化学物質(平成 20 年政令第 356 号):

特定第一種指定化学物質: 該当しない

第一種指定化学物質: 該当しない

第二種指定化学物質: 該当しない

労働安全衛生法:

通知対象物質(第57条の2): 該当しない

表示対象物質(第57条): 該当しない

毒物及び劇物取締法:

特定毒物:

法: 該当しない

政令: 該当しない

毒物:

法: 該当しない

政令: 該当しない

劇物:

法: 該当しない

政令: 該当しない

高圧ガス保安法: 該当しない

消防法: 第4類引火性液体、第四石油類

化審法: 優先評価化学物質: 該当しない

海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律: 該当しない

登録状況

オーストラリア工業化学品(届出 審査)法(AICS): 該当(ポジティブリスト) 注意: なし。

カナダ環境保護法国内物質リスト(DSL): n(ネガティブ[負の]リスティング)

既存化学物質一覧 (EU): 該当 (ポジティブリスト) 注意: なし。

日本化審法 (ENCS): 該当 (ポジティブリスト) 注意: なし。

中国新規化学物質環境管理弁法 (IECSC): 該当 (ポジティブリスト) 注意: なし。

韓国有害物質管理法 既存物質リスト (KECI): 該当 (ポジティブリスト) 注意: なし。

カナダ環境保護法非国内物質リスト (NDSL): n (ネガティブ [負の] リスティング)

フィリピン化学物質管理法 (PICCS): 該当 (ポジティブリスト) 注意: なし。

米国有害物質規制法 (TSCA): 該当 (ポジティブリスト) 注意: なし。

ニュージーランド有害物質及び新生物法 (NZIOOC): n (ネガティブ [負の] リスティング)

台湾化学物質清單: 該当 (ポジティブリスト) 注意: なし。

16. その他の情報

免責条項

注意事項 : 本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前に、ご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

詳しい情報 : 記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、このSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。